

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2008年6月19日から2018年6月11日までです。	
運用方針	「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」への投資を通じて、主として中東のGCC諸国（湾岸協力会議加盟国）で事業展開を行う企業（GCC諸国の企業を含みます。）の株式等へ実質的に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。なお、「Amundi Funds キャッシュ・USD」への投資も行います。原則として、為替ヘッジは行いません。	
主要運用対象	アムンディ・中東株式ファンド	オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ Amundi Funds キャッシュ・USD
	オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ	中東のGCC諸国（湾岸協力会議加盟国）で事業展開を行う企業の株式等
	Amundi Funds キャッシュ・USD	米ドル建の短期金融商品等
組入制限	株式への直接投資は行いません。「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」と「Amundi Funds キャッシュ・USD」への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時（年1回、原則毎年6月10日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

アムンディ・中東株式ファンド

運用報告書（全体版）

第8期（決算日 2016年6月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<http://www.amundi.co.jp>

アムンディ・中東株式ファンド

◆最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
4期 (2012年6月11日)	4,281	0	△2.1	97.3	6,222
5期 (2013年6月10日)	6,344	0	48.2	97.2	6,289
6期 (2014年6月10日)	9,002	0	41.9	99.1	6,810
7期 (2015年6月10日)	10,350	0	15.0	97.6	5,523
8期 (2016年6月10日)	6,958	0	△32.8	98.2	3,012

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

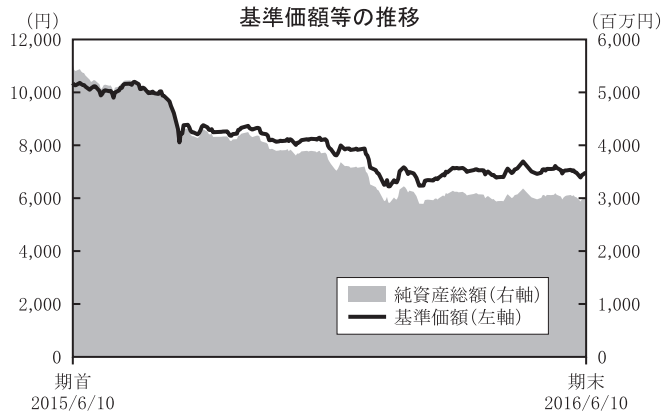
◆当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額		投資証券 組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2015年6月10日	10,350	—	97.6
6月末	9,886	△4.5	97.5
7月末	10,151	△1.9	98.1
8月末	8,776	△15.2	98.7
9月末	8,369	△19.1	98.2
10月末	8,213	△20.6	97.8
11月末	8,236	△20.4	98.2
12月末	7,830	△24.3	97.7
2016年1月末	7,018	△32.2	97.6
2月末	6,898	△33.4	98.4
3月末	6,967	△32.7	98.8
4月末	7,261	△29.8	98.7
5月末	7,028	△32.1	98.3
(期末)			
2016年6月10日	6,958	△32.8	98.2

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第8期首	10,350円
第8期末	6,958円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△32.8%



【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2015年夏以降、2016年2月半ばまで原油価格が大きく下落したこと
- ② 2015年8月、2016年1月と中国主導で新興国株式市場が大きく下落したこと
- ③ 2015年後半にドバイの不動産市場の健全性に対する懸念が強まったこと
- ④ イランとサウジアラビア・UAE（アラブ首長国連邦）間の緊張、イエメンにおける紛争、リビア・シリア情勢などの地政学的リスクが期を通じて懸念されたこと
- ⑤ 2月以降、追加利上げの見通しが遠のいた米ドルが下落した一方で円が買われ、急速な円高となったこと

上昇要因

- ① 原油価格が2016年2月以降回復に転じたこと
- ② UAEの不動産市場の見通しが2016年3月以降改善したこと
- ③ 2016年1-3月期の決算が懸念したほど悪くないとの期待が4月以降強まったこと

【投資環境】

<中東株式市場>

当期のGCC（湾岸協力会議）諸国の株式市場は、中国の景気減速が資源価格や新興国株式全般に重荷となる中、原油価格の大幅下落の影響で2016年1月半ばまで35%を超す下落（S&P GCCコンポジット指数）となりました。1月後半以降、協調減産への動きが見られると、これを織り込んで株価は回復に転じ、4月末まで反発傾向となりました。その後は6月からのラマダン入りを前に利益確定の動きが見られ、結局期首の水準を20%以上下回る水準で期末を迎えました。ほぼ期首の水準まで戻した先進国株式市場（MSCIワールド指数）や、10%余りの下落にとどまった新興国株式市場（MSCI新興国指数）と比較すると、1月までの下落が大きかったことが、尾を引きました。国別では、当地域のすべての市場が下落となりましたが、30%近く下落したサウジアラビアが最大の足かせとなりました。オマーンは一桁の下落率にとどまりました。

アムンディ・中東株式ファンド

サウジアラビアは海外投資家への株式市場の開放の進展が好感される場面もありましたが、原油価格の下落や地政学的懸念が重しとなりました。同国は財政支出を大幅削減する計画ですが、IMF（国際通貨基金）は2年にわたって年率2%以下の成長にとどまると予想しており、格付会社も相次いで格付を引き下げました。同国政府は財政再建と経済多様化に向けて国家的な目標となる「ビジョン2030」を5月に発表しました。UAEも原油価格下落や国内不動産市場の不透明感で1月までの下落は大きなものとなりましたが、その後の不動産販売の回復を好感して下げ幅を大きく縮小しました。各市場とも2月以降反発に転じた中、国の信用格付が2月に投機的な水準に引き下げられたバーレーン市場は低迷のまま期末を迎えました。

※上記コメント内のリターンは米ドルベースです。

<原油市場>

北海プレント原油は期初1バレル60米ドルを越す価格水準でしたが、中国の景気減速懸念や、イランの核開発をめぐる協議が合意に達してイランが原油輸出を加速させるという見通しなどを背景に7月以降急落しました。実際にイランへの制裁は1月16日に解除されましたが、これを前に原油価格は下げ足を速め、一時は30米ドル台を下回りました。しかし、これ以降は米国のシェールオイル関連銘柄の減産や、産油国の協調減産を模索する動きを好感して原油価格は反発に転じ、当期末にかけて50米ドル前後まで戻す展開となりました。

<為替市場>

域内の大半の通貨は米ドルとの固定相場制であり、米ドル/円相場は、期初1米ドル124円台でスタートしました。その後は夏場の金融市場の混乱を受けて120円前後の円高となる場面もありましたが、11月以降は米国の利上げ観測が強まり、再び123円前後まで米ドル高となりました。資源価格の下落も米ドルの上昇要因となりました。しかし、実際にFRB（米連邦準備理事会）が12月に利上げに踏み切った後は、追加利上げの見通しが遠のき、米ドル上昇の勢いは鈍りました。2月以降は商品価格の反発の裏返しで米ドルが下落する一方、緩和余地の限られた円が大きく買われる展開が続き、107円前後まで円高が進んで期末を迎えました。

<短期金融商品市場>

当期の米国短期金融市場では、実質ゼロ金利政策が12月に解除されたものの、金利上昇は限定的でした。欧州短期金融市場では、ECB（欧州中央銀行）が2015年後半から緩和に積極的な姿勢を強め、金利のマイナス幅が拡大しました。日銀も1月末にマイナス金利を含む量的・質的金融緩和に踏み切りました。

【ポートフォリオ】

<当ファンド>

当ファンドは、主としてルクセンブルク籍の外国投資法人「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」への投資を通じて、GCC諸国で事業展開を行う企業（GCC諸国の企業を含みます。）の株式等へ投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。なお、ルクセンブルク籍の外国投資法人「Amundi Funds キャッシュ・USD」にも投資しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

<オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ>

当期は、金融中心にクウェートとオマーンの組入れを引き下げ、サウジアラビアも時価の下落で組入

比率は相対的に自然減としました。当期末のサウジアラビアの組入比率は52%前後の水準です。一方、UAEとカタールは、生活必需品、電気通信サービス、ヘルスケアなどの組入れを増やしました。UAEの組入比率は25%近くに上昇しました。セクター別に見ると、ほとんどの市場で金融の組入れを縮小し、50%を下回りました。一般消費財・サービスもサウジアラビア中心に縮小、一方、生活必需品と素材の組入れを増やしました。不透明な投資環境であったため、現金比率は平均4%前後に高めました。
(アムンディ アセットマネジメント)

<Amundi Funds キャッシュ・USD>

主として米ドル建ての短期金融商品等に投資し、運用資産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行いました。

(アムンディ アセットマネジメント)

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます(分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください)。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

<当ファンド>

当ファンドは、引き続き、主としてルクセンブルク籍の外国投資法人「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」への投資を通じて、GCC諸国で事業展開を行う企業（GCC諸国の企業を含みます。）の株式等へ投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。なお、ルクセンブルク籍の外国投資法人「Amundi Funds キャッシュ・USD」にも投資を行います。
(アムンディ・ジャパン株式会社)

<オーシャン・ファンド・エクイティーズGCC オポチュニティーズ>

原油価格低迷で打撃を受けたGCC諸国は財政を再建し、長期的には経済成長のエンジンをエネルギー以外への多様化に向けた改革を実行する必要があります。サウジアラビアの国家変革計画「ビジョン2030」の詳細はその重要な指標になると思われ、計画の実行がカギとなるでしょう。そのプロセスへの抵抗は大きいと見られるものの、原油価格が1月安値のほぼ2倍まで反発したことで、一息つく余裕が生じています。原油価格のさらなる下振れがないというシナリオの下では、GCC諸国には構造改革を実行し、自国通貨の米ドルとの固定相場制を維持するのに十分な財政余力と時間があると思われます。当ファンドの戦略は、こうした中長期の変化を捉えつつ、原油価格の反発からも利益を得ることを目指します。株価は、予想PER（株価収益率）で11~12倍程度と合理的な水準にあり、特に4%近い配当利回りは魅力的です。

(アムンディ アセットマネジメント)

<Amundi Funds キャッシュ・USD>

主として米ドル建ての短期金融商品等に投資し、運用資産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。

(アムンディ アセットマネジメント)

◆ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 8 期 (2015/6/11~2016/6/10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	77円 (14) (59) (3)	0.956% (0.178) (0.734) (0.043)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用)	5 (2) (1) (3)	0.061 (0.019) (0.010) (0.032)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	82	1.017	

期中の平均基準価額は8,052円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◆ 売買及び取引の状況 (2015年6月11日から2016年6月10日まで)

投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	(ルクセンブルク) オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ	千口 —	千米ドル —	千口 85	千米ドル 6,899

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2015年6月11日から2016年6月10日まで)

当期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細 (2016年6月10日現在)

外国投資証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ルクセンブルク)	千口	千口	千米ドル	千円	%
オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ	453	368	27,158	2,908,632	96.6
Amundi Funds キャッシュ・USD	4	4	470	50,434	1.7
合 計	458	372	27,629	2,959,066	98.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

◆投資信託財産の構成 (2016年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	2,959,066	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	71,387	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,030,453	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産(2,959,904千円)の投資信託財産総額(3,030,453千円)に対する比率は97.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2016年6月10日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=107.10円です。

アムンディ・中東株式ファンド

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年6月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,030,453,247円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	71,386,542
投 資 証 券 (評価額)	2,959,066,705
(B) 負 債	18,167,978
未 払 解 約 金	2,345,001
未 払 信 託 報 酬	14,984,924
未 払 利 息	193
そ の 他 未 払 費 用	837,860
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,012,285,269
元 本	4,329,029,672
次 期 繰 越 損 益 金	△1,316,744,403
(D) 受 益 権 総 口 数	4,329,029,672口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	6.958円

(注記事項)

期首元本額	5,336,579,698円
期中追加設定元本額	120,610,017円
期中一部解約元本額	1,128,160,043円

◆損益の状況

当期 (自2015年6月11日 至2016年6月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△618円
受 取 利 息	8,300
支 払 利 息	△8,918
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,400,450,493
売 買 益	143,526,048
売 買 損	△1,543,976,541
(C) 信 託 報 酬 等	△38,745,132
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△1,439,196,243
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	492,326,894
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△369,875,054
(配 当 等 相 当 額)	(13,481,420)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△383,356,474)
(G) 計 (D + E + F)	△1,316,744,403
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△1,316,744,403
追 加 信 託 差 損 益 金	△369,875,054
(配 当 等 相 当 額)	(13,481,420)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△383,356,474)
分 配 準 備 積 立 金	492,326,894
繰 越 損 益 金	△1,439,196,243

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◆分配金のお知らせ

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
- また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第 8 期
	(2015年6月11日～2016年6月10日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,168

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」

「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」は、「アムンディ・中東株式ファンド」が主要投資対象とする外国投資証券です。

「オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ」は、ルクセンブルク国の法に基づいて設立された会社型投資信託であり、決算日は年1回（原則9月30日）です。したがって入手可能な最新データである2015年9月30日現在の内容をご報告申し上げます。

以下において記載した財務情報は、現地において作成され、監査を受けた財務書類について、委託会社が翻訳・抜粋・作成したものです。

◆サブファンドの概要

ファンド名	オーシャン・ファンド・エクイティーズ GCC オポチュニティーズ (Ocean Fund Equities GCC Opportunities)
形態	ルクセンブルク籍／オープン・エンド・アンブレラ型／会社型投資信託
主な投資対象	主として中東のGCC諸国（湾岸協力会議加盟国）の企業または同地域において主な事業を展開する企業に投資します。
運用の基本方針	主として中東のGCC諸国（湾岸協力会議加盟国）の企業または同地域において主な事業を展開する企業の株式等に投資し、中長期的な運用資産の成長を目指して運用を行います。
ベンチマーク	なし
決算日	年1回、原則9月30日に決算を行います。
分配方針	運用資産から生じる利益は、ファンドの解散時まで運用資産中に留保し、分配を行いません。
買戻しの制限	アンブレラファンドの取締役会の裁量で、効率的な運用ができなくなると判断した場合、買戻しを制限することができます。
運用報酬	年率1.2%以内
その他の費用	ルクセンブルクの年次税（年率0.01%）の他、管理、受託、監査費用、有価証券売買委託手数料等がかかります。
買付手数料	ありません。
運用会社	アムンディ アセットマネジメント（※） (Amundi Asset Management)
保管会社	ソシエテ ジェネラル バンク & トラスト (Societe Generale Bank & Trust)
管理会社	アムンディ・ルクセンブルク・エス・エー (Amundi Luxembourg S.A.)

（※）2015年11月12日付で、「アムンディ」から名称変更しました。

■費用の明細

(計算期間 2014年10月1日～2015年9月30日)

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	549,281
(b) 管理費用等	20,477
(c) その他の費用	215,701
合計	785,459

■純資産計算書

2015年9月30日現在

項目	当期末
	米ドル
資産合計	33,586,171
有価証券	31,821,356
預金	847,250
有価証券売却未収入金	891,062
未収配当金	25,984
未収利息(債券)	519
負債合計	241,656
有価証券買付未払金	66,951
未払運用報酬	111,987
未払管理費用等	4,559
未払税	834
未払その他の費用等	35,093
未払利息	22,232
純資産	33,344,515

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

■有価証券明細 (評価額上位10銘柄)

(2015年9月30日現在)

銘柄		株数	評価額			
			通貨	現地通貨建金額	米ドル建金額	
アラブ首長国連邦	株式	EMAAR PROPERTIES	690,241	AED	4,458,956.86	1,214,024.50
		FIRST GULF BANK	312,860	AED	4,364,397.00	1,188,279.02
スイス		CREDIT SUISSE NAS CERT ON MOUSWAT MED SERVICES 09/08/2018	33,076	USD	1,084,777.03	1,084,777.03
オランダ		MORGAN STAN CERT 06/07/2017	161,762	USD	1,003,249.54	1,003,249.54
カタール		QATAR NATIONAL BANK	19,100	QAR	3,581,250.00	983,257.39
イギリス		HSBC BANK MARKET ACCESS NOTES BUPA ARABIA 10/10/16	14,037	USD	935,400.83	935,400.83
アラブ首長国連邦		AGTHIA GROUP	384,833	AED	3,078,664.00	838,217.02
カタール		ALMEERA CONSUMER GOODS COMPANY Q. S. C	11,469	QAR	2,864,956.20	786,593.89
キュラソー		MERRILL LYNCH WARRANT ON NAT COMM BK 07/11/2017	50,929	USD	732,620.29	732,620.29
イギリス		GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL CERTIFICATE 04/12/2017 SAFCO	28,280	USD	719,366.56	719,366.56

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。
AED(UAEディルハム)・USD(米ドル)・QAR(カタールリヤル)

「Amundi Funds キャッシュ・USD」

「Amundi Funds キャッシュ・USD」は、「アムンディ・中東株式ファンド」が投資対象とする外国投資証券です。

「Amundi Funds キャッシュ・USD」は、ルクセンブルク国の法に基づいて設立された会社型投資信託であり、決算日は年1回（原則6月30日）です。したがって当該運用報告書の作成時点において入手可能な2015年6月30日現在の内容をご報告申し上げます。

以下において記載した財務情報は、現地において作成され、監査を受けた財務書類について、委託会社が翻訳・抜粋・作成したものです。

◆サブファンドの概要

ファンド名	Amundi Funds キャッシュ・USD (Amundi Funds Cash USD)
形態	ルクセンブルク籍投資法人Amundi FundをアンブレラファンドとするサブファンドAmundi Funds Cash USDの外国投資証券 MU シェア（米ドル建）
主な投資対象	主として米ドル建の短期金融商品等を主要投資対象とします。
運用の基本方針	主として米ドル建の短期金融商品等に投資し、運用資産の着実な成長と安定した収益の確保をはかることを目標として運用を行います。
決算日	年1回、原則6月30日に決算を行います。
分配方針	運用資産から生じる利益は、ファンドの解散時まで運用資産中に留保し、分配を行いません。
買戻しの制限	買戻し請求の合計が当該請求日における投資口総口数の10%を超える場合、アンブレラファンドの取締役会の裁量で買戻し請求の合計が投資口総口数の10%未満になるように、全ての投資主を対象に買戻し請求額を減額することができます。
運用報酬	年率0.1%以内
その他の費用	ルクセンブルクの年次税（年率0.01%）の他、管理、受託、監査費用、有価証券売買委託手数料等がかかります。
買付手数料	ありません。
運用会社	アムンディ アセットマネジメント（※） (Amundi Asset Management)
保管会社	CACEIS・バンク・ルクセンブルク・エス・エー (CACEIS Bank Luxembourg S.A.)
管理会社	アムンディ・ルクセンブルク・エス・エー (Amundi Luxembourg S.A.)

（※）2015年11月12日付で、「アムンディ」から名称変更しました。

■費用の明細

(計算期間 2014年7月1日～2015年6月30日)

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	491,150
(b) 管理費用等	715,925
(c) その他の費用	310,489
合計	1,517,564

■純資産計算書

2015年6月30日現在

項目	当期末
	米ドル
資産合計	948,919,685
有価証券	854,068,372
預金	2,548,181
定期預金	87,000,000
未収利息	317,972
未収追加設定金	4,888,268
為替予約取引評価勘定	96,727
為替未収入金	165
負債合計	29,711,825
借入金	1,760,311
有価証券買付未払金	23,971,820
未払解約金	3,619,096
未払運用報酬	148,476
その他の負債	212,122
純資産	919,207,860

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

■ 有価証券明細

(1) 債券

(2015年6月30日現在)

	銘柄	額面金額	米ドル換算評価額
		米ドル	
アメリカ	AMERICAN EXPRESS CREDIT FRN 05/06/2017	6,800,000	6,796,473.44
	AMERICAN HONDA FINANCE FRN 26/05/2016	5,000,000	5,022,581.25
	AT AND T INC FRN 12/02/2016	20,000,000	20,018,098.69
	BAYER US FINANCE FRN 07/10/2016	3,000,000	3,003,645.25
	BEAR STEARNS VAR 21/11/2016	10,000,000	9,991,455.56
	BMW US CAPITAL LLC 0.6016% 02/06/2017	13,800,000	13,781,854.92
	CISCO SYSTEMS INC FRN 03/09/2015	5,300,000	5,303,317.67
	CREDIT SUISSE NEW YORK FRN 26/05/2017	10,000,000	9,999,505.56
	GENERAL ELEC CAP CORP FRN 09/01/2017	7,000,000	7,008,829.24
	GENERAL ELEC CAP CORP FRN 20/06/2016	4,500,000	4,502,933.30
	GENERAL MILLS INC Libor3 + 0.30% 29/01/2016	7,530,000	7,540,068.87
	GOLDMAN SACHS FRN 22/03/2016	15,000,000	14,996,436.00
	GSACHS G L3M 22/07/15 B	10,335,000	10,350,702.24
	IBM CORP LIBOR+7 05/02/16	6,000,000	6,003,255.00
	MORGAN STANLEY Libor3 + 0.45% 18/10/2016	9,875,000	9,877,217.12
	MORGAN STANLEY Libor3 15/10/15	4,000,000	4,011,418.09
	UBS AG STAMFORD CT 0.76935% 26/09/2016	5,000,000	5,000,433.75
	UBS AG STAMFORD CT FRN 01/06/2017	8,000,000	8,005,431.06
	WALGREENS BOOTS ALLIANCE FRN 18/05/2016	9,085,000	9,106,369.43
	WELLS FARGO BANK FRN 02/06/2016	10,000,000	10,003,973.61
	WELLS FARRGO AND COMPANY Libor3 + 0.2% 10/15	3,000,000	3,002,664.75
イギリス	ABBEY NATL TREASURY SERV FRN 13/03/2017	10,500,000	10,513,981.84
オーストラリア	COMMONWEALTHCOMMONWEALTH BANK AUSTRALIA FLT 13/03/2017	5,000,000	5,012,295.52
	NATIONAL AUSTRALIA BANK FRN 09/12/2016	15,000,000	14,998,648.00
	WESTPAC BANKING TV 19/05/17	6,775,000	6,791,311.38
オランダ	ABN AMRO BANK NV FRN 06/06/2016	10,000,000	10,009,209.94
	ING BANK N.V FRN 04/01/2016	5,500,000	5,510,268.77
	RABOBANK NEDERLAND NY FRN 28/04/2017	15,000,000	15,024,986.25
	SHELL INTL FIN TV 10/11/15	3,000,000	3,001,482.61
カナダ	BANK MONTREAL Libor + 0.25% 24/09/2015	5,000,000	5,007,941.39
	BANK OF NOVA SCOTIA FRN 13/12/2016	5,000,000	5,016,470.52
	CAISSE CENTRALE DESJARDN TV 29/10/15	5,000,000	5,010,060.97
	CANADIAN IMPERIAL BANK FRN 21/02/2017	8,000,000	7,987,253.33
	ROYAL BANK OF CANADA FRN 03/02/2017	10,000,000	10,008,380.56
	TORONTO DOMINION BANK FRN 13/07/2016	8,000,000	8,013,488.93
韓国	SHINHAN BANK FRN 08/04/2017	3,890,000	3,900,618.75
スウェーデン	SVENSKA Libor3 + 0.45% 21/03/2016	5,115,000	5,132,290.75
日本	BK TOKYO-MITSUBISHI UFJ FRN 10/03/2017	10,000,000	10,003,845.56
フィンランド	NORDEABANK FINLAND NY FRN 13/02/2017	5,000,000	5,003,710.67
フランス	BNP PARIBAS FRN 07/11/2015	7,600,000	7,608,959.26
	BNP PARIBAS FRN 17/03/2017	6,000,000	6,010,053.71
	BPCE SA FRN 18/11/2016	13,000,000	13,030,556.50
	CREDIT AGRICOLE LONDON FRN 12/06/2017	10,000,000	10,002,164.25

(2) 短期金融商品

銘柄		額面金額	米ドル換算評価額
		米ドル	
アメリカ	CP ARABELLA FINANCE (UNICRE PRE 20150811 0.53	9,000,000	8,994,442.53
	CP ARABELLA FINANCE (UNICRE PRE 20150813 0.53	5,000,000	4,996,765.49
	CP MONDELEZ INTL INC PRE 20150818 0.49	25,000,000	24,983,338.41
	HYUNDAI CAP ZCP 24/09/2015	18,000,000	17,970,733.59
イギリス	BARCLAYS BANK 18/09/15	4,000,000	3,994,409.00
	CP LLOYDS BANK PLC PRE 20150904 0.38	12,000,000	11,991,648.11
	CP VODAFONE GROUP PLC PRE 20160328 0.95	15,000,000	14,892,132.05
	LLOYDS BK 0% 17/08/15	10,000,000	9,994,672.23
	PRUDENTIAL PLC ZCP 04/08/2015	5,000,000	4,998,445.71
	STANDARD CHARTERED ZCP 20/07/2015	9,000,000	8,997,902.28
オランダ	BMW FINANCE 13/07/2015	10,000,000	9,998,502.99
	CP AKZO NOBEL NV PRE 20150710 0.4	19,000,000	18,997,889.59
	CP LINDE FINANCE BV PRE 20150730 0.01	15,000,000	16,325,863.95
韓国	CP KOREA DEVELOPMENT BANK PRE 20151112 0.36	15,000,000	14,979,777.30
スウェーデン	NORDEA BANK SWEDEN AB 11/08/2015	23,000,000	25,190,596.93
ドイツ	CP ALLIANZ SE PRE 20151130 0.35	6,000,000	5,991,088.26
	CP BAYER AG PRE 20150724 0.02	15,000,000	16,126,884.98
	CP KFW-KDT F WDERAUFBAU PRE 20150928 0.17	30,000,000	29,987,255.66
	CP VOLKSWAGEN BANK GMBH PRE 20150716 0	17,000,000	18,077,290.00
フィンランド	CP POHJOLA BANK PLC PRE 20151203 0.5	15,000,000	14,967,570.26
フランス	CD BANQUE FED. CREDIT MUTUEL PRE 20151203 0.58	14,000,000	13,964,901.55
	CD BNP PARIBAS PRE 20151221 0.53	5,000,000	4,987,224.39
	CD GROUPE AUCHAN SA PRE 20150701 0.51	10,000,000	9,999,858.52
	CDC 0% 26/10/15	20,000,000	19,977,735.92
	CP DANONE (EX GROUPE DANONE) PRE 20150720 0.45	10,000,000	9,997,502.84
	CP GROUPE AUCHAN SA PRE 20151002 0.46	24,000,000	23,971,819.79
	SOU DANONE (EX GROUPE DANONE) PRE 20150713 0.44	10,000,000	9,998,412.88
	SOU RATP PRE 20150910 0.315	18,000,000	17,988,669.13
	SOU VEOLIA ENVIRONNEMENT PRE 20150729 0.3	20,000,000	19,995,167.88
ルクセンブルク	BELFIUS FINANCING COMPANY 0% 18/08/2015	15,000,000	14,987,565.22

(3) 投資証券

銘柄		口数	米ドル換算評価額
ルクセンブルク	AMUNDI MONEY MARKET FUND SHORT TERM (USD) OV C	79,153.68	80,057,198.55